（様式）

産業未来共創研究開発補助金「技術革新型（デジタル先端技術分野）」審査会

公募委員　応募用紙

令和６年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな） |  | | 性別 |  |
| 氏名 |  | |
| 住所 | （〒　　　　　－　　　　　　） | | | |
| 生年月日 | 年　　月　　日　（　　歳） | | | |
| 職業又は勤務先 |  | | | |
| 連絡先  （電話は昼間に連絡の取れる番号をお願いします。） | 電話 | －　　　　－ | | |
| ファクシミリ | －　　　　－ | | |
| 電子メール |  | | |
| 応募資格の確認  （該当する項目にチェックを入れてください。ア～キのすべてを満たす方に応募資格があります。） | □　ア　県内に住所地を有する満１８歳以上の方（令和７年４月１日現在）  □　イ　デジタル先端技術（IoT、ビッグデータ分析、AI等）に関する知識、関心があり、産業未来共創研究開発補助金「技術革新型（デジタル先端技術分野）」の応募案件の審議に参加する意欲をお持ちの方  （本補助金の対象とする分野に関する略歴等を記載）  □　ウ　令和７年度に本補助金へ応募（予定）する案件の関係者でない方  □　エ　書面による事前審査及び主に鳥取市内で平日昼間に開催される委員会での面接審査に対応可能な方（年１回）  □　オ　県が設置する他の執行機関及び附属機関の委員に就任して就任しておらず、また、今年度は就任する予定のない方  □　カ　鳥取県暴力団排除条例（平成２３年鳥取県条例第３号）に規定する暴力団員等でない方  □　キ　国会議員、県議会議員、市町村長、市町村議会議員及び県職員でないこと。 | | | |
| 応募理由  (デジタル先端技術に対する関心や、本審査に関係する経験等を踏まえ、応募動機を400文字程度でご記入ください。) |  | | | |